

国際社会学部

外交

Diplomacy



どのような学問か

外交とは、伝統的には二国間で行われる、外務省に所属するプロの外交官による交渉を意味していましたが、近年では多国間あるいは国際機関を舞台にした交渉や、いわゆる「王室（皇室）外交」や「議員外交」、「民間外交」、あるいは「パブリック・ディプロマシー（広報文化外交などと訳されます）」にも注目が集まっています。また、扱う交渉内容も特定の紛争解決に関わるもの、軍縮、経済摩擦、歴史認識問題や移民問題、環境問題など多岐にわたります。外交研究とは、歴史や理論、実務など様々なアプローチから、外交政策の決定過程やその政策がもたらした影響を分析する国際政治学の一分野です。

外大の外交史

【説明】

外大では、大きく分けて欧米と日本の外交史を学ぶことができる科目が設置されていますが、それ以外の様々な地域や国際機構論、安全保障論などに関する授業も豊富なため、多様な視点から国際社会の来歴を知ることができます。さらに、外交と一口に言っても、常に戦争するかしないかの瀬戸際でせめぎ合っているばかりではありません。上記のように様々な交渉内容が扱われる以上、記憶や歴史認識問題をめぐる国際関係や、国際社会における人の移動のインパクト、経済安全保障と言ったような現代的な問題とも親和性が高いでしょう。もちろん、国家間の関係や外交官の立場を規定する国際法を学ぶことも外交を理解する上では有益です。

関連する授業一覧（2023年度）

- 政治学入門
- 国際政治概論
- 国際政治論
- 国際法
- 国際機構論
- 平和・紛争論
- 国際協力論

ゼミ

- 篠田英朗ゼミ（平和構築と問題解決型学習）
- 武内進一ゼミ（国際社会の思想と行動）
- 谷一巳ゼミ（20世紀の国際政治史）
- 中山裕美ゼミ（国際協調）
- 吉崎知典ゼミ（国際政治における戦争と平和）

関連する学問分野

- 国際政治学
- 国際法
- 歴史学

おススメの本

- 細谷雄一『外交－多文明時代の対話と交渉』
- ハロルド・ニコルソン『外交』
- 高坂正堯『古典外交の成熟と崩壊』
- ヘンリー・キッシンジャー『外交』